

令和7年度 下半期
四国中央市工業用水道事業
業務状況説明書

令和7年10月 1日から

令和8年 3月31日まで

四国中央市水資源部

目 次

令和7年度下半期（令和7年10月1日～令和8年3月31日）の業務の状況

1	事業の概況	1
2	経理の状況	1
	予算の執行状況	1
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	2

予算の概要及び事業の経営方針

3	予算の概要及び事業の経営方針	2
---	----------------------	---

1 事業の概況

	給水事業所数 (令和8年3月31日現在)	年間総責任給水量	一日平均責任給水量
新宮工業用水道	31 工場	76,616,750 m ³	209,909 m ³
柳瀬工業用水道	17 工場	65,477,600 m ³	179,391 m ³
富郷工業用水道	24 工場	30,332,750 m ³	83,103 m ³

2 経理の状況

予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
新宮工業用水道事業収益	1,072,600,000	901,045,502	84.0
営業収益	1,043,030,000	865,916,394	83.0
うち給水収益	1,040,085,000	864,233,150	83.1
営業外収益	29,560,000	35,129,108	118.8
特別利益	10,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業収益	204,900,000	180,902,581	88.3
営業収益	202,106,000	176,024,899	87.1
うち給水収益	201,970,000	176,019,846	87.2
営業外収益	2,784,000	4,877,682	175.2
特別利益	10,000	0	0.0
富郷工業用水道事業収益	2,234,300,000	1,851,201,889	82.9
営業収益	2,111,360,000	1,726,725,874	81.8
うち給水収益	2,092,818,000	1,711,608,250	81.8
営業外収益	122,930,000	124,476,015	101.3
特別利益	10,000	0	0.0
収入合計	3,511,800,000	2,933,149,972	83.5
新宮工業用水道事業費用	927,547,000	704,302,068	75.9
営業費用	864,889,000	662,064,118	76.5
営業外費用	60,045,000	42,237,950	70.3
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,503,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業費用	145,116,000	107,368,816	74.0
営業費用	134,854,000	104,174,403	77.2
営業外費用	7,678,000	3,194,413	41.6
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,474,000	0	0.0
富郷工業用水道事業費用	1,913,287,000	1,703,028,851	89.0
営業費用	1,614,691,000	1,456,430,192	90.2
営業外費用	296,330,000	246,598,659	83.2
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,156,000	0	0.0
支出合計	2,985,950,000	2,514,699,735	84.2

(2) 資本的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
収入合計	0	0	—
新宮工業用水道事業 建設改良費	38,569,000	14,847,525	38.5
柳瀬工業用水道事業 建設改良費	107,010,000	107,010,000	100.0
富郷工業用水道事業 建設改良費	0	0	0.0
企業債償還金	909,805,000	659,805,000	72.5
予備費	4,316,000	0	0.0
支出合計	1,059,700,000	781,662,525	73.8

3 予算の概要及び事業の経営方針

(総則)

第1条 令和8年度四国中央市工業用水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水事業所数

ア 新宮工業用水道	31 工場
イ 柳瀬工業用水道	17 工場
ウ 富郷工業用水道	24 工場

(2) 年間総責任給水量

ア 新宮工業用水道	71,594,750 m ³
イ 柳瀬工業用水道	62,415,000 m ³
ウ 富郷工業用水道	28,780,250 m ³

(3) 一日平均責任給水量

ア 新宮工業用水道	196,150 m ³
イ 柳瀬工業用水道	171,000 m ³
ウ 富郷工業用水道	78,850 m ³

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 新宮工業用水道事業収益	828,000 千円
第1項 営業収益	790,487 千円
第2項 営業外収益	37,503 千円
第3項 特別利益	10 千円
第2款 柳瀬工業用水道事業収益	169,300 千円
第1項 営業収益	164,911 千円
第2項 営業外収益	4,379 千円

第3項 特別利益	10千円
第3款 富郷工業用水道事業収益	1,725,700千円
第1項 営業収益	1,601,648千円
第2項 営業外収益	124,042千円
第3項 特別利益	10千円
合計	2,723,000千円

支 出

第1款 新宮工業用水道事業費用	880,100千円
第1項 営業費用	834,212千円
第2項 営業外費用	43,311千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,467千円
第2款 柳瀬工業用水道事業費用	149,600千円
第1項 営業費用	135,895千円
第2項 営業外費用	11,127千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,468千円
第3款 富郷工業用水道事業費用	1,822,500千円
第1項 営業費用	1,572,123千円
第2項 営業外費用	248,180千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,087千円
合計	2,852,200千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,166,100千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 14,821千円、減債積立金 18,300千円、建設改良積立金 35,719千円、過年度分損益勘定留保資金 517,095千円及び当年度分損益勘定留保資金 580,165千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	3,900千円
第1項 負担金	3,900千円

支 出

第1款 資本的支出	1,170,000千円
第1項 新宮工業用水道事業建設改良費	0千円
第2項 柳瀬工業用水道事業建設改良費	39,290千円
第3項 富郷工業用水道事業建設改良費	165,000千円
第4項 企業債償還金	959,805千円
第5項 予備費	5,905千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、800,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費	181,336千円
(2) 交際費	10千円